

関西地区会・パラスポーツ支援イベント 開催



令和元年7月2日、ホテル阪神大阪において、関西地区会(代表幹事：竹中勝昭／コンピューターマネージメント(株) 代表取締役社長)例会と関西地区会・パラスポーツ支援コミュニティ共催イベント「パラスポーツを『知ろう！見よう！応援しよう！』」を開催した。参加者は例会45名、イベント51名。

開会に先立ち、関西地区会事務局から常任幹事（JISA理事）選任についての報告と紹介があり、竹中代表幹事の「G20開催によって大阪の地名が世界に発信された。関西地区会をさらに活気ある会にしていきたい。」という挨拶で開会した。

来賓の紹介に続き、経済産業省 近畿経済産業局 地域経済部 次世代産業・情報政策課 中島清一課長補佐から、関西地区のサイバーセキュリティやものづくりを支援する取組、IT導入補助金やコネクテッド・インダストリーズ税制などの施策について解説があった。

次に、JISA 小脇一朗副会長・専務理事が、「DXの実現のためには、『人材』『技術』『経営』の『三位一体の革新』が重要で、本年度は特に『人材』に注力する」と今年度の事業計画について説明。また、活動成果、地域活性化、グローバル展開、業界プレゼンス向上など JISA 事業のトピックスについても紹介した。

最後に、関西地区会事務局から平成30年度の活動報告と令和元年度の活動計画の説明があり、地区会例会は終了した。

休憩を挟んで、JPSSC(JISA パラスポーツ支援コミュニティ／小林賢也座長)との共催イベント「パラスポーツを『知ろう！見よう！応援しよう！』」を実施。

講演「パラスポーツとパラリンピックについて」（伊藤数子氏／NPO 法人 STAND 代表理事）、「挑戦を楽しむ」（小西恵子氏／車いす陸上選手）を行い、パラスポーツへの支援を呼びかけた。

(赤尾)

